

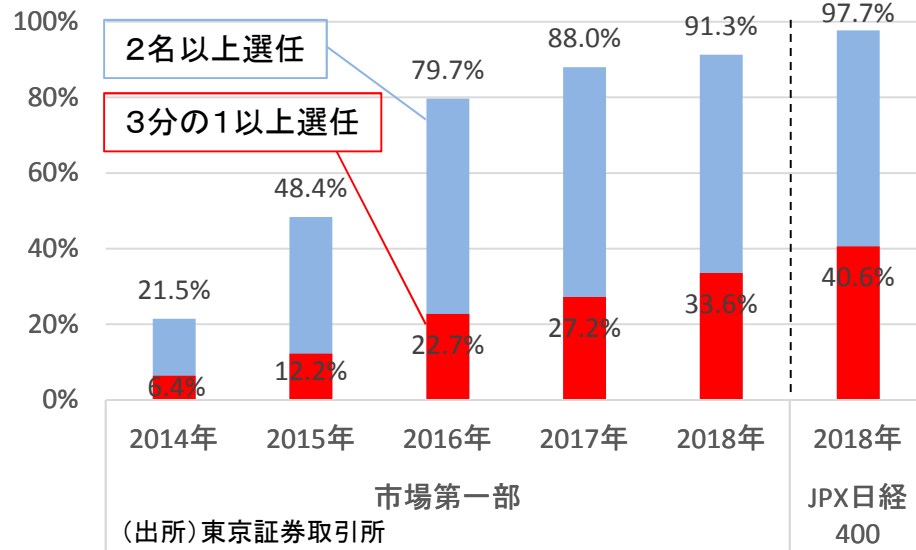
コーポレートガバナンス改革

平成31年3月7日

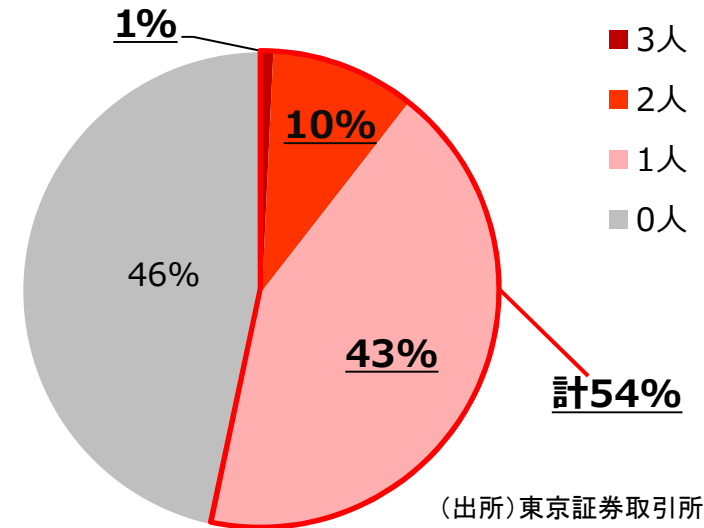
麻生金融担当大臣提出資料

コーポレートガバナンス改革の進捗状況

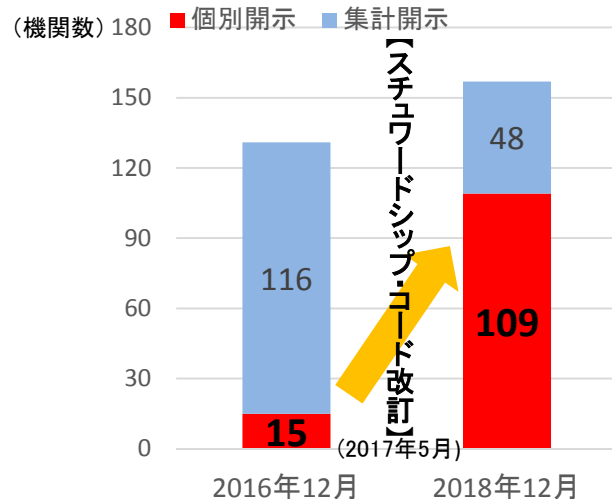
独立社外取締役を選任する
上場会社(市場第一部)の比率推移



女性取締役を選任する上場会社(JPX日経400)
(2018年12月時点)



機関投資家による議決権行使結果の公表状況
(2018年12月時点)



コーポレートガバナンス改革は全体として進展



ただし、投資家と企業の対話の内容が形式的な面があり、中長期的な企業価値向上に十分つながっていないとの指摘

コーポレートガバナンス改革の全体像と主な検討課題

□ 資本市場の機能の発揮を通じ、我が国全体の最適な資金フローを実現し、企業価値の向上と収益の果実を家計にもたらしていくという好循環を実現するため、投資家と企業の「建設的な対話」に基づくコーポレートガバナンス改革の深化に向けた取組みを推進。

